



一 目 次

新県計画シリーズ (6)

□ 福祉と保健医療

- ★社会福祉の充実26
- ★勤労者福祉の向上30
- ★保健医療の充実31

☐昭和46年度

県政の方向

- ★三月県議会における知事説明から 8

★ここに人あり★

- 谷間にともす灯・上野 登さん25
- ★かいせつ
日立造船の横顔36

♣ 随想欄

- 徳永 武 ・ 柴田 史 ・ 村上一光

< グラビア・ページ >

- ★ 特集——新しい工業地帯 (日立造船起工式)
- ★ 開港まちか新熊本空港
- ★ 産業風土記・八代のいちご
- ★ センターカラー新熊本空港
- ★ 表 紙網干場 (天草・富岡にて)

なごやかに
—— 知事交代

沢田新知事は2月12日、県職員の拍手の中を県庁に初登庁した。沢田知事は早速就任式にのぞみ、県庁職員に対する訓辞で、「チームワークで70年代にふさわしい充実した県政をさすこう」と呼びかけた。

沢田知事はこのあと、知事室に寺本前知事を迎えて事務引継ぎ。なごやかな握手の中でバトンタッチ。

12年間の寺本県政をふりかえると、赤字財政の立て直し、九州横断・縦貫自動車道の建設、天草五橋、県庁舎落成、それに新熊本空港、臨海工業開発など本県発展の基盤整備に終始したともいえる。

新しい沢田県政は、これらの基盤の上に立って、●県民と常に話し合い、衆知を集める●約束を守り、真実をかくさない●計画的積極政策の展開●県と市町村との一体的行政、の4つの柱を基本的姿勢として、積極的に県政推進に当たっていくことを約束している。



▲抱負を胸にひめて、県庁プロムナードを職員に迎えられて初登庁する沢田知事。



▲「12年間ご苦労さんでした」寺本前知事は、職員の拍手に送られて県庁をあとにした。さようなら寺本さん。